ざっくりしたクラスの見分け方

赤字の部分に注目するとわかりやすいです。

クラス	AT/MT	パーキング ブレーキ	タイヤ	改造	排気量	駆動方式
PE1	自由	電子式	ラジアル	NG	自由	自由
PE2	AT	自由	ラジアル	NG	自由	2WD
PN1	自由	自由	ラジアル	NG	1500cc 未満	前輪駆動
PN2					1500cc 未満	後輪駆動
PN3					1500cc 以上	二輪駆動
PN4					自由	四輪駆動
BC1	自由	自由	自由	ОК	自由	前輪駆動
BC2						後輪駆動
BC3						四輪駆動
箱 D	自由	自由	自由	OK	自由	自由
SLW	自由	自由	自由	OK	自由	自由

細かい部分

PE や PN の改造 NG は何もしてはいけないわけではなく、ショックアブソーバーや LSD の装着など、競技に必要な基本的なものは認められています。一方で、BC の改造 OK は何をやっても良いわけではありません。ナンバー付きの車の場合は車検が取れるような範囲でなくてはなりません。ナンバー無しの車でも安全性などを考慮してある程度制限はかけられています。

SLW はこのサイトで紹介したのでだいたい想像がつくと思います。箱 D とは何か?それは、AE86 やサニーなど「往年の名車」と思っておくとだいたい OK です。

タイヤに関しては、ざっくりとラジアルか自由と書きましたが、ラジアルなら何でも良いわけではなく、使用が認められた銘柄があり、その中から使います。BC や SLW は自由ですので S タイヤという競技専用のタイヤが認められます。ただし、スリックタイヤは除外されています。箱 D では、スリックタイヤも使用可能になっています。

他にも、公平な闘いのために細やかなレギュレーションがあります。出場するとなると、 それらを理解し、車両を合わせこまないといけませんが、観戦の場合はだいたい上記のこと を知っていれば OK です。